



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：堺工場

主な規格：

JIS G 3101 (SS400, SS540)

JIS G 3106 (SM400A,B, SM490A,B)

JIS G 3136 (SN400A,B, SN490B)

形状：溝形

寸法：(単位mm)

[75×40×5～][200×90×8

登録番号	JR-AJ-23021E-A
適用PCR番号	PA-180000-AJ-06
PCR名	建設用鉄鋼製品（中間財）
公開日	2023年12月25日
検証合格日	2023年11月21日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-23021
検証有効期間	2028年11月20日

PCRレビューの実施

認定日等 2023年 5月 10日

委員長 松野 泰也
千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 河村 渉

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

問い合わせ先

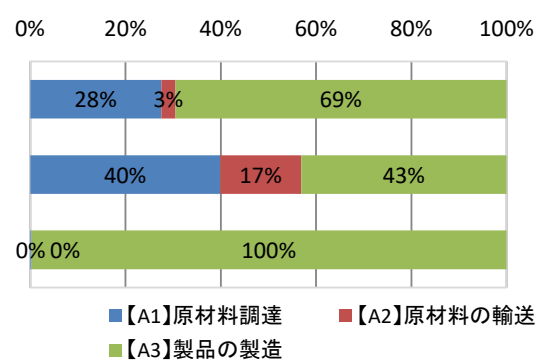
大阪製鐵株式会社 生産技術部 技術管理グループ

TEL:06-6204-0300 <https://www.osaka-seitetu.co.jp/contact/>

① ライフサイクル影響評価結果

影響領域	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	890	750	kg-CO ₂ eq
酸性化	0.62	0.41	kg-SO ₂ eq
富栄養化	0.0033	0.00084	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1:A1～A3およびDの合計
※2:A1～A3の合計



内訳	項目	単位	合計	[A1] 原材料調達	[A2] 原材料の輸送	[A3] 製品の製造	[D] 間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	7.5E+02	2.1E+02	2.3E+01	5.2E+02	1.3E+02	
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.5E-06	2.5E-06	1.9E-10	4.2E-08	2.4E-08	
酸性化	kg-SO ₂ eq	4.1E-01	1.6E-01	7.0E-02	1.8E-01	2.1E-01	
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.4E-02	1.9E-03	1.3E-04	1.1E-02	2.9E-02	
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	8.4E-04	2.0E-06	1.6E-13	8.3E-04	2.5E-03	

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	2.8E+01 kg
非再生可能エネルギー	1.2E+04 MJ
再生可能資源	2.6E+02 kg
再生可能エネルギー	2.6E+02 MJ
淡水の消費	7.3E-01 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄[Fe]	≥96.0 %
炭素[C]	≤0.30 %
ケイ素[Si]	≤0.55 %
マンガン[Mn]	≤1.65 %
リン[P]	≤0.050 %
硫黄[S]	≤0.050 %

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.3E+02 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤ 算定結果に関する追加情報

- 間接影響として、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記①ライフサイクル影響評価結果内訳表の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。計算に使用したリサイクル率は93.0% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ (出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)
- スクラップ輸送は、PCRのシナリオに従った。
- 本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が96.0%未満になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 一次データは、2021年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

⑥-1. その他の環境関連情報

主にISO14001認定工場で生産している。

(認定機関:日本検査キューエイ株式会社 登録番号:E729)

⑥-2. 有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令

⑦ 使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップ LCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧ 備考

1. 「製品の型式、主要仕様・諸元」記載以外の規格は次の通り

1) 海外

・鋼材規格:BS EN 10025-2(2019) S235JR/J0/J2, S275JR/J0/J2, S355JR/J0/J2, MS EN 10025-2(2011) S235JR/J0/J2, S275JR/J0/J2, S355JR/J0/J2, 社内規格 SS400/A36-M

2. 更新履歴

・2025年2月14日 エコリーフマークからSuMPO EPDマークに変更。

・2025年8月18日 海外の鋼材規格を追加。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。

●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。

(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)